

1. 本時の位置付け

本時は、高等学校学習指導要領(平成30年告示)及び同解説【家庭編】に記載されている以下の内容の一部と関連します。

| | | |
|-----|--------------------------------|--|
| 展開① | 【お金の使い方で未来を変える！サステナブルファイナンスとは】 | <p><u>家庭基礎</u> C(2)</p> <p>ア 消費者の権利と責任を自覚して行動できるよう消費生活の現状と課題、消費行動における意思決定や契約の重要性、消費者保護の仕組みについて理解するとともに、生活情報を適切に収集・整理できること。</p> <p><解説></p> <ul style="list-style-type: none"> ・環境や社会への影響などを考えて行動する責任があること、消費者の権利と責任は表裏一体であり、権利の行使には責任の遂行が伴うことなどについて理解できるようにする。 |
| 展開② | 【より良い選択肢のために、賢い消費行動を考える】 | <p><u>家庭基礎</u> C(2)</p> <p>イ 自立した消費者として、生活情報を活用し、適切な意思決定に基づいて行動することや責任ある消費について考察し、工夫すること。</p> <p><解説></p> <ul style="list-style-type: none"> ・自立した消費者としての適切な意思決定に基づく消費行動や、消費生活が環境や社会に及ぼす影響について考察し、持続可能な社会の構築に向けて、身近な消費生活をよりよくしようと工夫することができるようにする。 ・消費生活が環境や社会に及ぼす影響について考えることができるようにするとともに、持続可能な社会の構築に向けて身近な消費生活をよりよくするために、安易に個人的利益や利便性だけを追い求めるだけでなく、環境や社会への影響を意識した責任ある消費について考察し、工夫できるようにする。 <p>C(3)</p> <p>ア 生活と環境との関わりや持続可能な消費について理解するとともに、持続可能な社会へ参画することの意義について理解すること。</p> <p>イ 持続可能な社会を目指して主体的に行動できるよう、安全で安心な生活と消費について考察し、ライフスタイルを工夫すること。</p> <p><解説></p> <ul style="list-style-type: none"> ・経済発展や便利で快適な生活を優先してきた結果、環境問題や資源・エネルギー問題が生じていることを理解できるようにする。 ・個人や家庭だけではなく、環境配慮型製品の開発やグリーン購入の推進など、地域や企業、行政、国際的な取組など社会全体が一体となった取組についても触れ、様々な取組が進められていることを理解できるようにする。 ・持続可能な社会の構築に向けた企業の取組などについても理解できるようにする。 ・安易に利便性や経済合理性のみを追求するだけでなく、持続可能な社会を目指して主体的に行動できるようライフスタイルの工夫ができるようにする。 ・生産と消費の在り方を含めてどのようなライフスタイルの工夫ができるか具体的に考察し、実践に結び付けることができるようにする。 |

また、金融リテラシー・マップとの関係では、「分類1 家計管理」、「分類2 生活設計」、「分類3 金融取引の基本としての素養」の学習を含んでいます。

2. 本時の目標

- ・サステナブルファイナンスや持続可能な消費に関する基本的な用語や概念を理解する。
- ・自分の消費行動を振り返り、生活の質の向上を目指し、自分の価値観に合った持続可能な選択肢を論理的に説明する。
- ・消費者としての責任をもって他者と協働しながら環境配慮型の消費行動を実践する。

3. 評価のポイント

- ・サステナブルファイナンスや持続可能な消費に関する基本的な用語や概念を理解している。
- ・自分の消費行動を振り返り、生活の質の向上を目指し、自分の価値観に合った持続可能な選択肢を論理的に説明している。
- ・消費者としての責任をもって他者と協働しながら環境配慮型の消費行動を実践している。

4. 本時の流れ

本時は、J-FLEC 提供教材「はじめてのサステナブルファイナンス 金融の力で地球のピンチを救おう！」を活用して授業を展開します。

| | テーマ | 学習活動(●は教師の活動、○は生徒の活動) | 指導上の留意点 |
|------------|-----------------------------|---|--|
| 導入 10分 | 気候変動の原因と生活との関係 | <p>「地球の平均気温が急激に上昇しているのはなぜか？」</p> <p>●「私たちの生活のどんな場面で、気候変動につながっているか？」「私たちのお金の使い方が社会にどう影響するか？」という視点で問いかける</p> <p>○個人で考え、発表する。</p> <p>○副教材「はじめてのサステナブルファイナンス 金融の力で地球のピンチを救おう！」の動画「Part1 気候変動とサステナブルファイナンス」(約7分)を視聴し、気候変動の原因、社会の取組、そして私たちの消費行動との関係を学ぶ。</p> <p>○動画を視聴しながらワークシートを記入する。</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・生徒の関心を引き出すため、問いかけは身近な消費行動に結びつける。 ・生徒用教材を配付する。 ・生徒の理解度に応じて、説明不要の部分は早送りしてもよい。 |
| 展開① 15分 | お金の使い方未来を変える！サステナブルファイナンスとは | <p>「地球のピンチを救うために、私たちができることは？」</p> <p>○同教材の動画「Part2 社会的課題と金融のつながり」(約4分)を視聴し、ESG 投資、融資の仕組み、金融機関の役割、経済成長との関係を学ぶ。</p> <p>●ESG 投資や社会的責任投資の概要を説明。</p> <p>○サステナブルファイナンスの基本をワークシート1～3に記入する。</p> <p>●「銀行に預けたお金がどんな企業に使われるか」など、消費者の視点で考えさせる。</p> <p>○ペアで「サステナブルファイナンスが社会や環境に与える影響」について話し合う。</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・専門用語などは生徒用教材も活用して補足する。 ・生徒の理解度に応じて、説明不要の部分は早送りしてもよい。 ・「金融の力」で社会を変えることができる。 |
| 展開② 20分 | より良い選択肢のために、賢い消費行動を考える | <p>最近買ったもののの中で、環境や社会に配慮されたものはあるか？</p> <p>○ワークシート4に「自分の最近の買い物の振り返り」を記入し、ワークシート5でサステナブルな視点でチェックする。</p> <p>●「賢い消費行動とは？」と問いかけ、消費者の責任や選択の重要性について説明。</p> <p>○気候変動を防ぐために選びたい商品・サービスを調べる。</p> <p>●エシカル消費、地元企業への投資、環境配慮型サービスの利用などの例をあげる。</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・その選択が、社会や地球にどのような影響を与えると思うか、考えさせる。 ・生徒の実生活に即した具体例(例：エコ商品、地産地消、リユースなど)を提示する。 |

| | テーマ | 学習活動(●は教師の活動、○は生徒の活動) | 指導上の留意点 |
|-----------|--------|---|---|
| | | <p>●選択が社会に与える影響を理解させ、より良い選択肢に気づかせる。</p> <p>もしクラス全員がその選択を変えたら、社会はどう変わる？</p> <p>●ピラミッドチャート(意見の構造化)の作成を指示する。</p> <p>○グループで気候変動を防ぐために選びたい商品・サービスを発表し、消費行動の改善案を話し合う。ピラミッドチャートを作成する。</p> <p>方法：</p> <p>トップ：グループの提案「○○を選ぶことで社会を変える」</p> <p>中段：その選択の理由(環境・社会・生活の質)</p> <p>下段：具体的な行動例(商品名、サービス、生活習慣)</p> <p>○各グループで「主張・結論」を発表する。</p> | <p>・付箋を用いて、模造紙に記入してもよい</p> <p>・「なんとなく良さそう」ではなく、「なぜそれが良いのか」を言語化することで、具体的な行動を引き出す。</p> <p>・社会に向けたメッセージ性のある主張を行うように助言すると社会参画意識を持たせることができる。</p> |
| まとめ 5分 | 学習のまとめ | <p>お金の使い方未来を変えよう</p> <p>●本時の学習を振り返り、消費者としての責任と影響力を意識し、「お金の使い方未来を変える」ことの意味を再確認する。</p> <p>○「社会課題を解決するために、これからの消費行動をどうするか」授業の振り返りを記入し、「私の選択で社会を変える！行動宣言」を発表する。</p> | |

5. ワークシートの解答・解答例

ワークシート

お金の使い方未来を変えよう！サステナブルファイナンスと賢い消費行動

| | |
|-------|----|
| 年 組 番 | 名前 |
|-------|----|

1. 地球の平均気温が上昇している原因と理由は何だろう？

経済活動に伴う CO₂などの温室効果ガスの排出量増加が原因。CO₂の排出が増えているのは電気・ガソリン・プラスチックなどが関係している。豊かで便利な暮らしを求めた人間活動によって引き起こされたと言われる。など
2. 動画や教材を参考にサステナブルファイナンスの例を3つあげよう

(省 略)

(省 略)

(省 略)
3. サステナブルファイナンスを自分の言葉で説明しよう

・ 風力発電などクリーンエネルギーに銀行が融資。ESG 債券を購入する。環境に配慮した企業に投資する。
 ・ ESG の視点を考慮して融資・投資を行うことで、社会課題の解決を促す仕組み。
4. 最近買ったものは気候変動に対してどのような影響を与えたか？

・ 安いから買ったけど、環境に悪い商品だったかもしれない
 ・ 環境にやさしい商品を選ぶことで、地球を守れるかもしれない など
5. 自分の生活の中で CO₂を出している場面をチェックしよう

☒ 電気を使う(例：エアコン、照明)
☒ 自動車に乗る
☒ 石油由来のプラスチック製品を使う
☒ 食事を食べ残す
☐ その他()
6. 気候変動を防ぐために選びたい商品・サービスを調べよう

再生素材の文房具
伝統工芸品

電力を節約する家電
マイボトルを使う

地元産の食材を選ぶ
長く使える服を買う など
7. 社会課題を解決するために、これからの消費行動をどうするか？行動宣言をしよう。

・ 持続可能な消費行動が未来をつくる
 ・ 金融やビジネスを通じて社会に関わる など

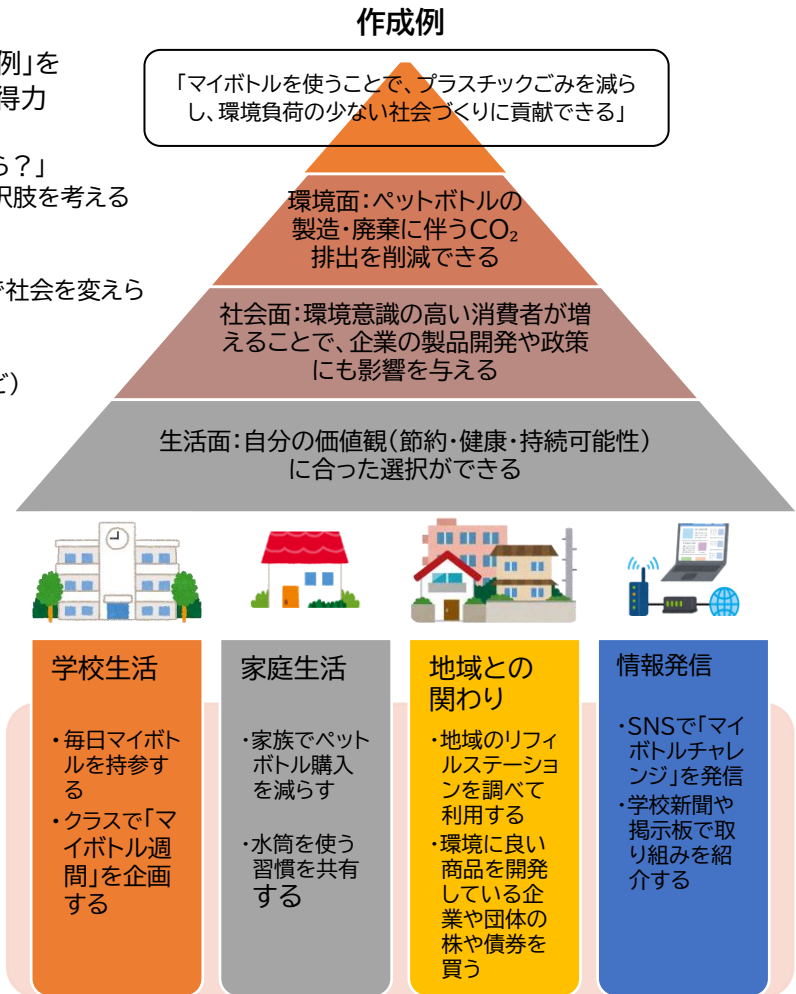
私の選択で社会を変える！行動宣言 「 (省 略) 」

6. 参考資料

・ピラミッドチャートとは

「主張(結論)」を頂点に置き、その下に「理由」「具体例」を積み重ねていく図式です。考えを論理的に整理し、説得力のある発表や意見表明につなげることができる。

1. テーマ提示:「一人一人の選択が社会を変えるとしたら？」
2. 個人で考える:最近の買い物を振り返り、よりよい選択肢を考える
3. グループで共有:共通点や違いを話し合う
4. ピラミッドチャートにまとめる
 - トップ:グループの主張(例:「マイボトルを使うことで社会を変えられる」)
 - 中段:その理由(環境・社会・生活の質)
 - 下段:具体的な行動例(商品・サービス・生活習慣など)
5. 発表・共有:他グループと比較し、視点を広げる



・消費者教育ポータルサイト(J-FLEC)

教材名:「はじめてのサステナブルファイナンス～金融の力で地球のピンチを救おう！」

URL <https://www.kportal.caa.go.jp/teaching-material/001430/>

・金融庁 サステナブルファイナンスの取り組み

URL <https://www.fsa.go.jp/policy/sustainable-finance/index.html>

・東京都消費生活総合センター「わたしは消費者」教材集

URL <https://www.shouhiseikatu.metro.tokyo.lg.jp/manabitai/shouhisha/179/03.html>

・環境省 グリーンローン及びサステナビリティ・リンク・ローンガイドライン 2024 年版

URL <https://www.env.go.jp/content/000264120.pdf>

お金の使い方で未来を変える！サステナブルファイナンスと賢い消費行動

| | |
|-------|----|
| 年 組 番 | 名前 |
|-------|----|

1. 地球の平均気温が上昇している原因と理由は何だろう？

2. 動画や教材を参考にサステナブルファイナンスの例を3つあげよう

3. サステナブルファイナンスを自分の言葉で説明しよう

4. 最近買ったものは気候変動に対してどのような影響を与えたか？

5. 自分の生活の中で CO₂を出している場面をチェックしよう

- ☐ 電気を使う(例:エアコン、照明)
- ☐ 自動車に乗る
- ☐ 石油由来のプラスチック製品を使う
- ☐ 食事を食べ残す
- ☐ その他(_____)

6. 気候変動を防ぐために選びたい商品・サービスを調べよう

7. 社会課題を解決するために、これからの消費行動をどうするか？行動宣言をしよう。

私の選択で社会を変える！行動宣言 「 _____ 」

ピラミッドチャート

テーマ「〇〇を選ぶことで社会を変える」

グループで話し合った意見を、上から順に「主張(結論)」「理由・根拠」「具体的な行動」をそれぞれの層に整理しよう

主張(結論)

「理由・根拠」

「具体的な行動」

| 学校生活 | 家庭生活 | 地域との関わり | 情報発信 |
|------|------|---------|------|
| | | | |